

記者発表資料
令和2年10月9日
疾病・感染症対策室感染症対策班
担当：千葉・浅川
電話：022-211-2632

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者の発生について

今般、宮城県内におきまして、462例目の新型コロナウイルス感染症患者が確認されました。患者の概要は以下のとおりです。

【概略】

NO	年代	性別	職業	居住地	感染経路
462	20代	女性	アルバイト	多賀城市	10月5日に仙台市が業種・業態を公表した施設における検査対象者

1 患者の概要

【462例目】

- (1) 年代 20代
(2) 性別 女性
(3) 国籍 日本
(4) 職業 アルバイト
(5) 居住地 塩釜保健所管内（多賀城市）
(6) 症状 無し
(7) 経過 10月 7日（水） 10月5日（月）に仙台市が業種・業態を公表した施設における検査対象者と判明。
8日（木） 帰国者・接触者外来を受診。
9日（金） 検査の結果、陽性が判明。
(8) 海外渡航歴 発症前2週間における海外渡航歴はありません。
(9) 接触歴 10月5日（月）に仙台市が業種・業態を公表した施設における検査対象者です。
(10) 行動歴 現在調査中です。
(11) 濃厚接触者 現在調査中です。
(12) 現在の状況 ・療養先の感染症指定医療機関等を調整中です。
・現在のところ重篤な状態ではありません。

2 県民の皆様へ

県民の皆様におかれましては、基本的な感染症予防対策、感染対策が取られている施設の利用、会食や飲み会においては大皿料理の共有や回し飲み、飛沫が飛ぶような会話は控える、流行地域への移動及び流行地域からの移動については慎重に検討する、風邪症状がある時には外出を控えるなどの新しい生活様式の実践・定着など、感染予防対策に引き続きご協力いただき、冷静に行動していただきますようお願い申し上げます。

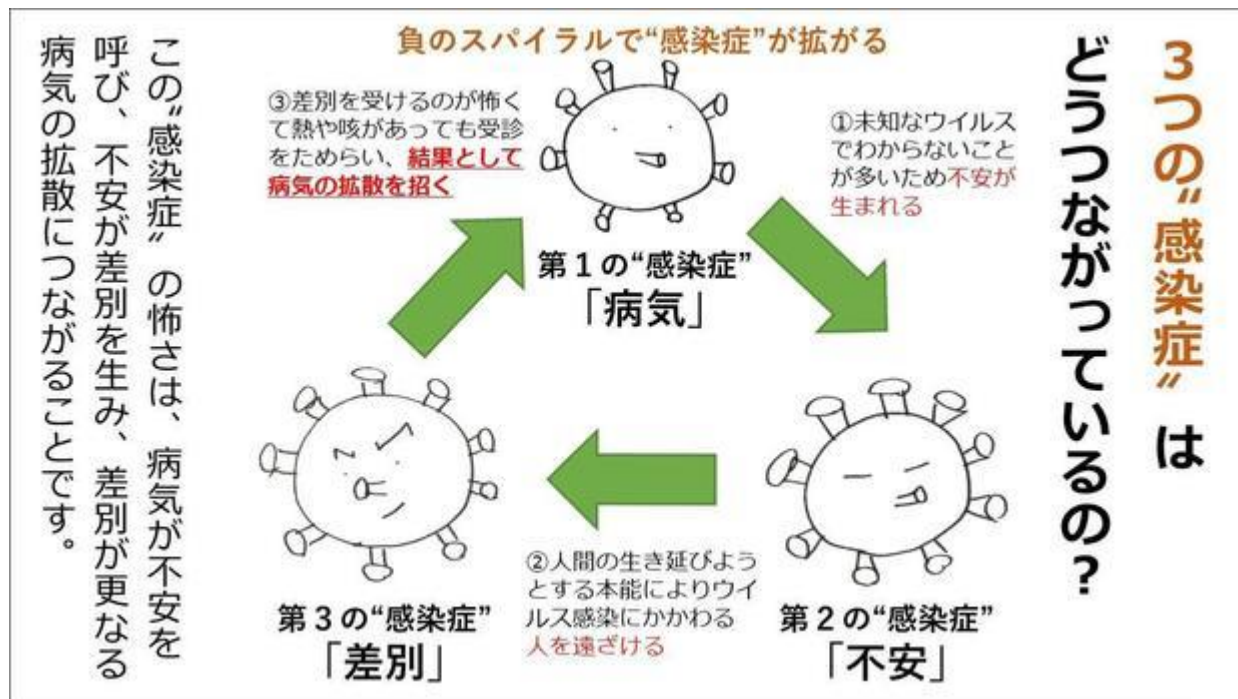
また、事業者の皆様におかれましては、業種ごとの感染拡大予防ガイドラインの徹底をお願い申し上げます。

今回の新型コロナウイルス感染症は誰もが感染する可能性のある感染症ですので、感染者に対する差別や誹謗中傷等につながるような行動は控えていただきますようお願い申し上げます。

【報道機関の皆様へ】

感染症予防啓発及び個人情報保護等に基づき、必要と判断した範囲で、迅速かつ的確に情報提供するよう努めますので、報道各社におかれましては、患者の居住地を市町村名まで公表していることを踏まえ、患者及び関係者等のプライバシーに特段の御配慮をお願い申し上げます。

また、円滑な医療提供に支障が生じるおそれがありますので、医療機関への取材に関しましても控えていただきますようお願い申し上げます。



出典：日本赤十字社「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～」